

第22回（2年）

1. 日 時：令和6年1月24日（水）
13：30～15：30
2. 場 所：へきしんギャラクシープラザ大会議室
3. テーマ：「今日からできる防災」
4. 講 師：加藤 賀唯先生
（コミュニティサポーターほっぷ代表理事）
5. 出席者：28／29名
6. 内 容

○日本は災害大国、その運命から逃れられない。
安城市周辺でも過去に起きた大地震は3つ（三河、昭和東南海、昭和南海地震）あった。

○南海トラフ巨大地震の発生確率、20年以内に60%程度あり（2023年1月時点）。

○3.11東日本大震災時のビデオ（仙台市、盛岡市、郡山市、いわき市他）を視聴した。負傷の原因の大半は、家屋倒壊、家具転倒、ガラスの飛散によるものであった。

○防災マップで災害リスクを知る（安城市地震ハザードマップ）。集合場所、避難所、避難経路、安否確認の方法を確認しておく（安城市防災行政アプリの活用も）が必要である。

○家具の配置の見直し（重いものは下へ、倒れて

も出入り口を塞がない・頭の上に落ちてこない配置）、ガラスの飛び散りの防止（飛散防止フィルムを貼る、カーテンを閉める）などの工夫が必要。

○火災を予防する（火災警報器の電池確認、消火器具の期限確認、使い方の体験他）。防災用品をそろえる（0次（いつも）、1次（2～3日）、2次（数日）に分ける。枕元セットも）。安城市の防災チェックシートで確認すると良い。

7. 感想

年明け早々に能登半島大地震が発生し、防災の備えの重要性を再認識した。今回の講義資料、安城市地震ハザードマップ、防災チェックシート等を活用し、現在の備えの見直しを家族と一緒に進めたい。

